

健友

募集

医師
看護師
ヘルパー

健友会 電話 03-3387-3051

心と心を つなぐ活動を!

中野・杉並健康友の会総会開催

「2017年度総会」を、4月26日、東京都生協会館(中野区)で開催、71人が参加しました。議長に加藤秀大(ひでお)さんと、武藤康子さんを選出し、全ての議案は全会一致で承認されました。

「人との出会い」から始まる友の会活動

人と出会う言葉が交わすと、相手の気持ちが伝わってきます。心がつながります。意見が合えば話が弾みます。友だちになればもっと楽しい。充実した毎日に生き甲斐を感じます。自分らしく活動と暮らすことにつながっていくのです。

人気のサークルで楽しく仲間増やし

各友の会が実施しているサークルの中で、麻雀、球や麻雀サークルの交流も、友だちの輪も、楽しさも3倍

おしゃべり会、映画会、食事会が人気上昇。試に参加してみたら楽しくてやめられず、友の会に仲間入りというところが増えています。中野区、杉並区の3つの友の会は、恒例の合同旅行に加えて、卓球や麻雀サークルの交流も、友だちの輪も、楽しさも3倍



サークル活動を写真で紹介(桃井健康友の会)

社会医療法人社団健友会の理事長が交代しました

山田智理事長の退任により、6月1日より伊藤浩一医師(中野共立診療所所長)が、新理事長に就任いたしました。

山田智医師は名誉理事長として、引き続き中野共立病院で勤務をされます。

どうぞよろしく願いいたします。



伊藤新理事長

に張り出したら、効果抜群。映画会の観客が増えました。また、楽しそうなサークル活動の写真をたくさん、診療所の外の掲示板に展示。カラフルで楽しいと好評になっています。

サークルを基盤に「居場所」づくり

麻雀や映画会、おしゃべり会、食事会は居心地の良い「たまり場」になっています。これを一歩進めて、地域のお店と共同で、誰でも気軽に立ち寄れる「居場所」が近日オープン予定です。

一人を大切に仲間増やし

97歳のベテラン役員さんの発言。「自分のほうで壁をつくらないこと。笑顔で声を掛ける。相手の話を聞いてあげること。大事な。たった一人の仲間増やし。それを続けていくことが必要です」

9つの友の会から活動について熱の込められた発言があり、鋭い質問にも、活動を広げようという気持ちが感じられました。

うという気概が感じられました。(中野・杉並健康友の会 副会長 木村ケイ)

友の会会員さんからの声

友の会への思いや居場所づくりに挑戦する様子を紹介します。

友の会と出会う

やまと健康友の会 松木 洋子

25歳の花のOL時代に突然、全身の倦怠感、嘔吐などの不調に襲われました。地元のやまと診療所で肝炎とわかり、中野共立病院で入院を繰り返しました。

やまと診療所が今の建物になる前、2階にある和室の看護師さんの休憩所に、布団を敷いて点滴を受けていた時期があります。私のためにここまでしてくださった診療所には、医療を超えた情の深さを感じました。私の闘病生活の基本には、その時の感謝の思いがあります。

2月の母の誕生日にイチゴ狩りにも参加しました。母への理解と協力をいただけてかなったバス旅行も友の会のおかげです。



母と一緒に友の会旅行に参加(やまと健康友の会)

き、やりがいを感じています。

7月に開店します

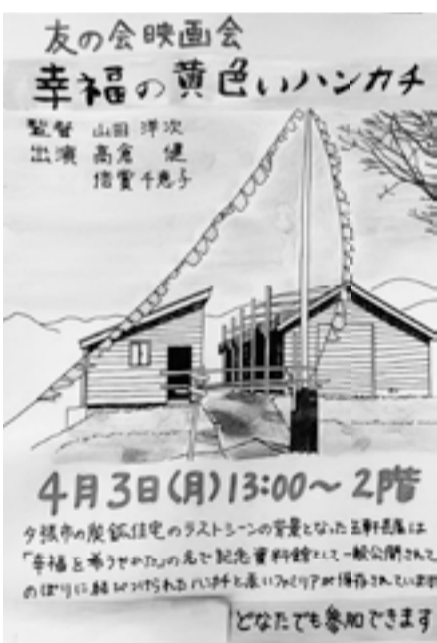
えこ・ぬま健康友の会 鈴木 庄吉

居場所づくりは、役員会でいつも「どうするか」と堂々めぐりの話題でした。でも、ひょんなことから「できることからやろうよ!」の話が。早速、地域で友の会の方がやっているお店を借りることが決まりました。第2土曜日の11時から15時までです。

内容については、誰でも気軽に立ち寄れて、お茶とお菓子で300円。持ち込みも自由です。

居場所の名前は、目下考え中。良い店名がありましたら友の会までお寄せください。

会は定例化し、みなさんに親しまれる居場所になるよう努力してまいります。7月から開店となります。



手作りの案内ポスター(やまと健康友の会)

病気を見過ごして、たまたま診療所で昨年友の会の役員になり、60歳を機に地元のみなさんと楽しく過ごせて

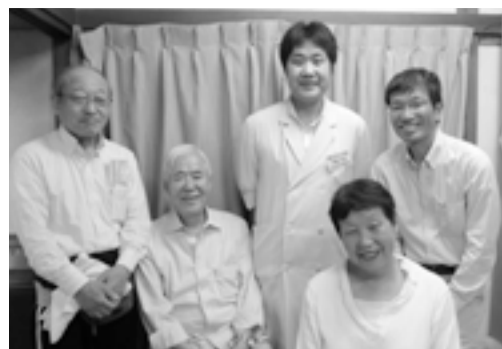


総会で報告する鈴木さん(えこ・ぬま健康友の会)

わたし

森友学園 感が解明されないうちに、加計学園問題が浮上してきた▼国有財産

である森友学園の土地がなぜ、8億円も値引きされたのか。名譽校長だった安倍昭恵夫人の証人喚問も認めず、国家公務員である秘書を付けていながら昭恵夫人は「私人」であること閣議決定までする▼続いて加計学園問題。獣医学部の新設が認められたのはなぜか。全く関係がないという安倍政権への忖度を感じてしまう。安倍政権のおどり、こんな政治の腐敗や墮落は情けなく、怒りを通り越して呆れてしまう▼私たちが5.3憲法集会に参加している時に、安倍首相は別の集会で、憲法9条に自衛隊を明記すると発言。国会中継を見ていても、野党質問への首相答弁は「けんか腰」か「すり替え」。総理としての風格も教養も感じられない▼権力者にとって都合の悪い人を処罰する「共謀罪」の強行採決。こんな安倍政権の策動には、絶対負けられない。私たちは、何としても平和を手離してはならない。(田)



職員と友の会役員

5つのサークルが、友の会サロンや地域の中で活動しています。

(編集部 青山)

●漢方薬処方にも力を入れて

現在の所長は、ペテラノ中根あつ子医師です。1976年に赴任、91年に所長就任、現在に至ります。

●友の会サロン

話が終わって間もなく、ももその健康友の会の「茶話会」(月一回)があるというのでお邪魔しました。会場の友の会サロンは診療所と同番地です。診療所のすぐ裏にあります。

事業所を訪ねて ⑭

●城西診療所

●民医連の草分けの一つ 城西診療所に塚本晴彦事務長を訪ねました。同診療所は健友会の中で最初に作られたもので、民医連の草分けの一つです(1949年開設)。

創設者は後藤助蔵医師(故人)です。先生の情熱に心を打たれ、民医連医療に献身した医師は数多くいました。以来68年、「日本国憲法」と同じく長い歴史を誇っています。長年にわたるその活動は、診療所の伝統を一種豊かなものにしていきます。患者さんの子どもの頃から大人になつた今も知っている、これが何となく強みです。そうした患者さんからの信頼は絶大です。

漢方薬の処方にも力を入れていきます。漢方は、高齢者の身体変化や不調に細かく対応でき、高齢者と相性がいいそうです。5月、30代の村越拓也さんが常勤事務として配置され、若返りがはかられ、伝統に新たな活力が加わっています。診療所は、バスが行き交う大久保通りに面していますが、比較的落ち着いた雰囲気です。



司会を務める渋谷さん

手遅れ事例の背景にも目を向ける

医療ソーシャルワーカー 渋谷直道

「お金がない」と医療機関への受診が遅れ、「手遅れ」となるケースがあります。全日本民医連の調査によると、

「経済的事由による手遅れ死亡事例調査」に今回も58例の報告が寄せられました。

これらは水山の一角です。仮に全国の医療機関数でみて4000件は超えてしまいます。治療が遅れた50代の派遣職員男性、保険料を滞納していた居酒屋経営の60代女性が15.9%と報告されています。これでは社会保険制度とはいえません。

一つは国保の問題です。国保の保険料は複雑ですが、基本は収入に応じた応能部分と均等割りをする応益部分に分かれています。応益負担は収入の低い赤ちゃんと高齢者が多く、生活費に占める保険料の割合は1割以上となり、所得が少なれば割合は高くなります。保険料が払えず滞納する世帯は10.9%と報告されています。これが社会保険制度とはいえません。

「格差が生み出す手遅れ事例を生み出す格差が」

この格差が「手遅れ事例」を生み出しています。疫学的調査でも低所得層に有病率が高いことが報告されています。社会構造から生み出される「病態」であるとは私には考えられません。



「ころばん・セラバン体操について」6月2日参加8人、現在月1回ですが、今後増やす方向で検討中」と「健友」に載せてから1年経過。6月1日14人が参加、現在月4回実施しています。体を動かした後は、水分補給をしながら頭の体操で楽しいひとときとなりました。(犬山)



開催の食事会でお茶をういで帰ると、食事会スタート当初より参加している飯田さん(左)「今日私、90歳の誕生日なのにビックリ。自然に参加者全員でハッピーパーティーの歌。おめでとう!! 夕食と同じメニューを持ち帰っていたままだ。(笑)」

看護・介護の現場から 53

人生の最期をどこで過ごしますか?

江古田沼袋診療所 師長 小林 八百子

「看護中、母が大変お世話になりました。母自身も望んでおり、自宅でも、特に」

「死にたい」と言われ、息子さんと娘さんは本人の意向に沿って自宅での看取りを選択し、交代で慣れない介護を頑張りました。苦しい中でも、家族の心もケアし、毎日の看護が訪問し、家族の心のケアも行いました。1週間前、新聞で死ぬの薬を見た。それを使って欲しい。入院はしない、家で

「死にたい」と言われ、息子さんと娘さんは本人の意向に沿って自宅での看取りを選択し、交代で慣れない介護を頑張りました。苦しい中でも、家族の心もケアし、毎日の看護が訪問し、家族の心のケアも行いました。1週間前、新聞で死ぬの薬を見た。それを使って欲しい。入院はしない、家で



診療所の受付にて

シリーズ 憲法を身近に 第1回 教育現場

具体的な日程まであがってきた憲法「改正」。あなたはどう思いますか? さまざまな現場から憲法を身近に考えてみたいと思います。

憲法第26条

1 すべて国民は法律の定めるところにより、その能力に応じて、ひとしく教育を受ける権利を有する。 2 すべて国民は法律の定めるところにより、その保護する子女に普通教育を受けさせる義務を負ふ。義務教育は、これを無償とする。

〈保護者の立場から〉

「教育を受ける権利」は皆にある

西萩在宅ケアセンター 窪田麻美

塾通いは必須

昨今、小中学生の塾通いは必須、これが現実です。息子の小学校公立で、高学年以降、算数が実力別6つのクラスに分かれます。塾で先々まで学んでいる子とそうでない子では、開きが大き

教育の民営化の助長?

昨年安倍首相は、大学までの授業料無償化の話をしました。これは一見、現場に寄り添っているようですが、教育の民営化の助長ではないでしょうか。塾の講師は、本当によく子どもを見ています。一人ひとりの心の動き、個性、発達。そして勉強。今

や教育の現場は塾なの。学校は何もみていない」と親たちは言います。大事なわが子を大事に育てたいから塾に行かせるのだ。安倍首相の政策は、「大学まで無償化しますよ。だから教材費などの費用はご自分で」と塾代にお返しくださいと促しているように思えます。人助けのようにな、金の話(目をへらますような...。はぐらかしに騙されることなど、大事な子どもの教育を真剣に考えるべきです。なぜ今、安倍首相は憲法改正に「教育無償化」を打ち出したのでしょうか。憲法改正に前向きな雰囲気をつくり出すための「教育無償化」だと思えてなりません。

今年で100歳

桃井健康友の会 田中次郎さん



桃井診療所の透析室に入院する田中さんは今年1月に100歳になりました。週3回透析を利用してながらご自身で歩行通院されています。

田中さんは、車のエンジン。長年の功績が認められ、会長からのお祝いのお花をいただきました。話しさうに話されています。

また、今から70年前、後に日産と合併することになるプリンス自動車の前身、東京電気自動車によって作られた「ま電気自動車」の設計にも携わった方です。非特許発明で、若くして田中さん、その秘訣を聞く。以前は時間の散歩を欠かす、魚を必ず食べる、毎日寝ていない、と語られています。100歳の透析患者さんは、桃井診療所開設以来初めてです。誕生日まで本人以上に職員の間で祝うような思いでした。無事に100歳となり、透析室内でお祝いの記念品を渡す。田中さんの笑顔を見るときは、本気で長



1948(昭和23)年10月17日、小田原での商工省主催第2回電気自動車性能試験(左端が田中さん)

政治をかえてより良い医療・福祉を ~東京民医連・青年国会行動研修~

中野共立病院医学生生室 牧野 大志

5月17日、「共謀罪」審議で揺れる衆参の議員会館を訪れ、医療・福祉の充実を訴える議員要請を行いました。フレッシュなスーツに身を包んだ東京民医連の新入職員288人が、5~7人ほどのグループに分かれて次々と議員控室を訪問。この企画は、青年職員の研修という意義から例年開催しており、今回で18回目を迎えました。

●自分の言葉で伝える

私たち健友会・東医研からは、新入職員13人、引率職員5人が参加。「通院費が払えずに糖尿病の治療が滞り、救急搬送され多臓器不全で亡くなった患者がいる」「要介護認定が厳しくなり、必要なサービスを受けられない利用者が出ている」「医療・福祉従事者の働き方も改善が必要」——参加職員一人ひとりが、緊張しながらも自分の言葉で実態や思いを伝えました。

私たちのグループは、議員本人2人、秘書・事務員12人と対話することができました。笠井亮、清水忠史両衆議院議員(共に日本共産党)からは、「平等な医療と福祉は国の責任」と民医連の要請に全面賛同していただきました。



右から谷川医師、笠井議員。3人目からは要請書を手渡す新入職員たち

●政治の役割を感じる

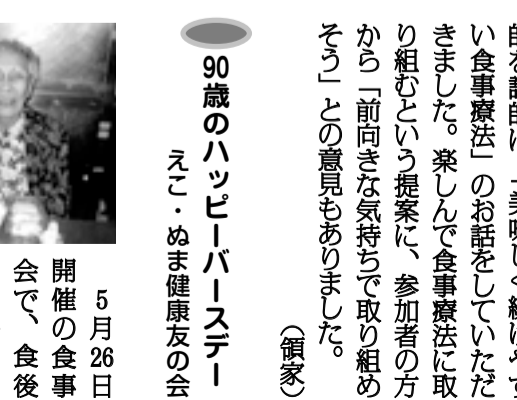
「各議員の態度が見えた」「もっと冷たくあしらわれると思っていたけど、意外と聞いてくれる」「基調講演した谷川智行医師(前・川島診療所長)の『医療制度や政治に無関心でいるのは、患者さんに興味を持ってないことと同じ』という言葉が突き刺さった」など、新入職員たちも政治の役割について感じとれる企画になりました。

☆いっしょ☆ ちなつぷ & ちなつぷ 病院・診療所・友の会(名称変更の友の会があります) ☆いっしょ☆



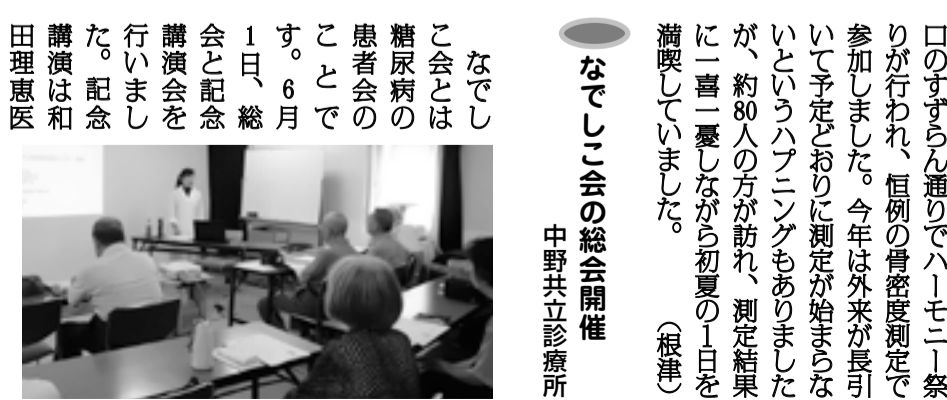
6月3日の土曜日、荻窪駅西

「ハートモーニング祭り」 桃井診療所&桃井健康友の会



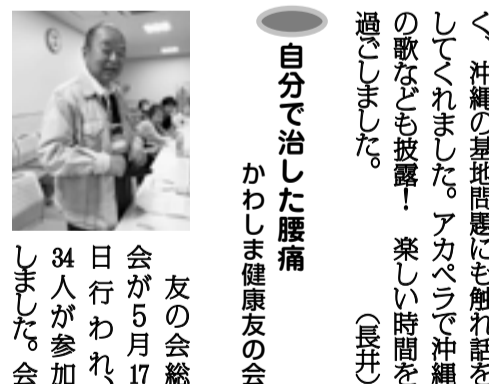
5月26日開催の食事会でお茶をういで帰ると、食事会スタート当初より参加している飯田さん(左)「今日私、90歳の誕生日なのにビックリ。自然に参加者全員でハッピーパーティーの歌。おめでとう!! 夕食と同じメニューを持ち帰っていたままだ。(笑)」

あれから1年 天沼健康友の会



なでこ(左)の総会開催 中野共立診療所

☆いっしょ☆ ちなつぷ & ちなつぷ 病院・診療所・友の会(名称変更の友の会があります) ☆いっしょ☆



自分で治した腰痛 かわしま健康友の会

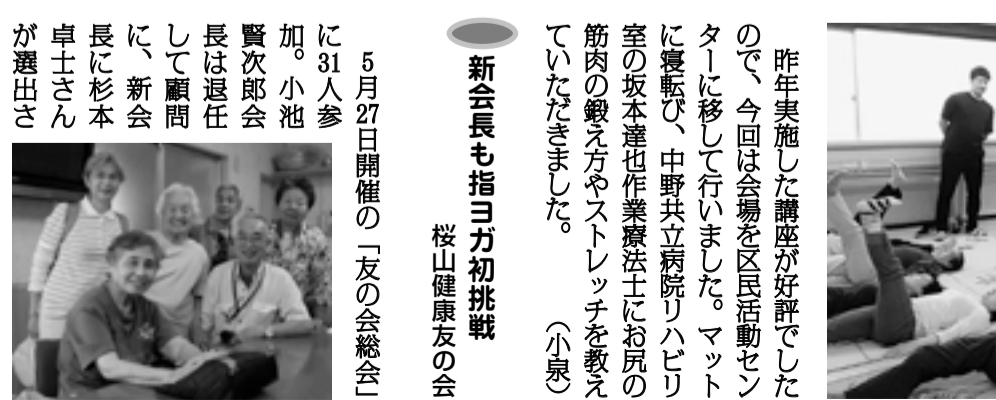


友の会総会が5月17日行われ、34人が参加しました。

茶話会で夏バテ防止の学習 ももその健康友の会



5月26日の茶話会には17人の参加で賑やかでした。講師は東京総合福祉センター江古田の森の管理栄養士、田村萌さん。ポイント&夏野菜。水分補給にはレモンウォーター。真剣にメモを取りながら聞きました。(田中)



5月27日開催の「友の会総会」に31人参加。小池賢次郎会長は退任して顧問に、新会長に杉本卓士さんが選出された。

自分でも治した腰痛 かわしま健康友の会



新会長も指ヨガ初挑戦 桜山健康友の会

5月24日、友の会総会を行いました。企画は在宅ケアセンター・窪田麻美さんのトークと歌。学生生活を過ごした沖繩のことや面白おかし〜沖繩の基地問題にも触れ話をしてくれました。アカラシで沖繩の歌なども披露! 楽しい時間を過ごしました。(長井)

腰痛・心ざ痛予防の講座 やまと健康友の会

員の竹内源之さん(78歳)が、つらい腰痛を自分で治した体験を報告しました。今日は体重も減って快調です。写真には入部がゆるゆるな竹内さん。友の会の健康体操にも欠かさず参加しています。(青山)



健康談 第22回

江古田沼袋診療所 内科医 小林 誠

パキスタンの思い出



国では、麻疹(はしか)など予防できる病気でたが死んでいきます。また、子どもの腕や足が麻痺して動けなくなる小児麻痺と呼ばれるポリオも、一部の国では流行しています。予防接種は子どもの健康を守る、安価で効果的な方法なのです。

高校1年の秋、学校行事で『マザーテレサとその世界』(千葉茂樹監督)という映画を観ました。インドのカルカッタという町の路上生活者の世話をするマザーテレサとその仲間たちの活動を描いたドキュメントでした。路上で人が死んでいく惨状と彼女たちの献身的な働きに心を揺さぶられ、「途上国の困っている人たちのために働く医者になろう!」と決断しました。この時のドキドキした感じは忘れられません。

医師になり都内の大病院勤務を経て、13年間、JICA(国際協力機構)の子どもの予防接種普及のために途上国で仕事をしました。医療の遅れた途上

れ、帰国していきました。パキスタン人の家族、親戚思いは仕事の効率は下げますが、大切なこともあると、この時感じました。

パキスタンでは、アフガニスタンとの国境地域によく出かけました。市場などで乳幼児を連れた人を見つけ、「その子は予防接種を受けたか?」と聞いて、「もし予防接種を受けていない場合は、その親子と一緒に村まで行きました。村には他にも予防接種を受けていない子どもがたくさんいて、その場で予防接種を行いました。そうやって予防接種から漏れた村を見つけていきました。」

そんな活動の写真が、パキスタン郵政省の発行する切手になりました(写真)。経口ポリオワクチンという飲むワクチンを接種しているところ。この切手を両親に見せたら、とても喜んでくれたことが印象的でした。



ひろば

5.3憲法集会に参加して

山城博治さんの訴えに元氣

ももその健康友の会 田中 恵子

「健友会でバスが出たら、私も行きたい」という声があったので、周りの人に声掛けしたら、10

人の参加となりました。バスの中ではDVDで憲法の学習。易しくわかりやすいお話で、憲法のことを良くわかったと好評でした。



5月3日有明臨海公園に5万5000人が結集、「憲法改悪反対!」「9条守ろう!」「共謀罪法案は廃案に!」などと声を上げました。健友会・友の会から約50人が参加しました

デモは大変という方は「ゆりかもめ」で豊洲へ行き、バスの中でデモの到着を待ちます。元気な方も足に自信のない方も声を上げ、大満足の1日となりました。

総理のための憲法改悪には反対

やまと診療所 看護師 矢野 睦子

70回目の憲法を記念する日の5月3日、年長になった息子を連れて憲法集会へ参加しました。

集会では野党代表や各界文化人が発言。また、特別ゲストとして「朴槿恵退陣緊急国民行動」の李泰鎬(イ・テホ)さんも挨拶しました。私はとくに民進党の蓮舫代表が、安倍晋三首相が目指す憲法改正について「総

理の、総理による、総理のための憲法改悪には絶対反対しないといけない」と発言したところが印象的でした。憲法がないがしろにされ、憤りと無念さと屈辱を抱えている現実のなかで、私たち市民にとつての安全保障とはなにか。原発をなくすこと。米軍基地をなくすこと。現行憲法の三原則(基本的人権尊重、国民主権、戦争放棄)をさらに育てること。まともな思い、願いを改めて奮い起こす清々しい機会となりました。

中野・杉並健康友の会総会に参加して

友の会に大きな魅力

やまと健康友の会 石田 千恵子

昨年1月からやまと健康友の会の役員になりました。1年余りの活動をとおして、友の会に大きな魅力を感じ、次第に他の会はどんな活動をしているのかに関心がわいていきました。

総会では、天沼健康友の会が健康麻雀などのサークル活動と杉並区の長寿応援ポイントとを結びつけ、仲間を増やしている発言がありました。中野でもこうしたことができた健康講座をはじめ

め、友の会活動への参加がもっと広がるのではと思いました。社会医療法人社団「健友会」が、「友の会をパートナー」として手をつなぎ、社会保障の向上を求めて運動をすすめている活動に、私も力を注いでいきたいと思いました。

総会への出席は初めてでした。それぞれの友の会報告を聞き、「イイナー!!!」がいっぱいでした。



総会参加者のみなさん (東京都生協連会館にて開催)

薬剤師募集中!
 薬剤師さんをご紹介ください。
 薬剤師も地域へ、在宅医療を旺盛に展開

●青葉調剤薬局	中野区中野 5-47-10	3389-7110	●桃園薬局	中野区中野 3-3-2	3384-5527
●ちひろ薬局	中野区沼袋 2-30-7	3387-3426	●西荻みなみ薬局	杉並区西荻南 1-14-19	3335-7200
●わかば薬局	中野区弥生町 3-27-11	3372-5664	●やまと花公園薬局	中野区大和町 1-57-4	3336-3775
●すみれ薬局	中野区東中野 3-17-17	3362-2510	●なごみ薬局	杉並区天沼 3-28-8	5347-0671

株式会社 東京医療問題研究所 本社事務局電話 3389-6911
 〒164-0001 中野区中野 5-47-10
 ホームページ http://www.toiken.co.jp